

第11回 RDSセミナー'09

大金 邦成 氏
九州大学鉄棒体操における運動発展
—ベクトル場と状態点の相互発展—

日時： 2009年11月9日（月）16:30~17:30

場所： 明治大学生田キャンパス・第2校舎A館・A208室

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/<http://nnrds.math.meiji.ac.jp/activities/seminar/RDS/index.html>

概要：生命システムの特徴は、状態の収束先を自己制御できることである。力学系の観点から、収束先の制御には吸引域をエンコードする変数（大域的変数）が有効にはたらく。本研究では大域的変数を、相空間に存在する吸引域が、時間的に固定される場合とされない（時間的に出現消失する）場合に大別し、後者における一例をモデリングすることを目的とする。鉄棒体操における身体運動生成をケースに、大域的変数がベクトル場を規定して時間発展する仕組みを紹介する。

参加自由です。皆様のお越しをお待ちしております。明治大学先端数理科学インスティテュート <http://www.mims.meiji.ac.jp/>

組織委員：二宮 広和(明治大学), 廣瀬 宗光(明治大学), 若狭 徹(早稲田大学)

谷口 雅治(東京工業大学), 中村 健一(電気通信大学)

連絡先: ninomiya@math.meiji.ac.jp後援：科学研究費補助金基盤研究(S)「非線形非平衡反応拡散系理論の確立」(代表:三村 昌泰) <http://nnrds.math.meiji.ac.jp/>明治大学グローバルCOEプログラム「現象数学の形成と発展」<http://gcoe.mims.meiji.ac.jp/>